

パーツウォッシャー キャスター付き 取扱説明書

【品番】 PW-01

この度は、KIKAIYA「パーツウォッシャー キャスター付き」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

*この取扱説明書は、商品の正しい使い方やメンテナンス方法、使用上の注意について記載しております。

*本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく取り付し、お使いください。

*本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

* 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

組立て上の誤りや、改造による故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

* 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

■開封時

開封したらすぐに中身を確認してください。

付属品の欠品、破損等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身をご確認ください。

■仕様

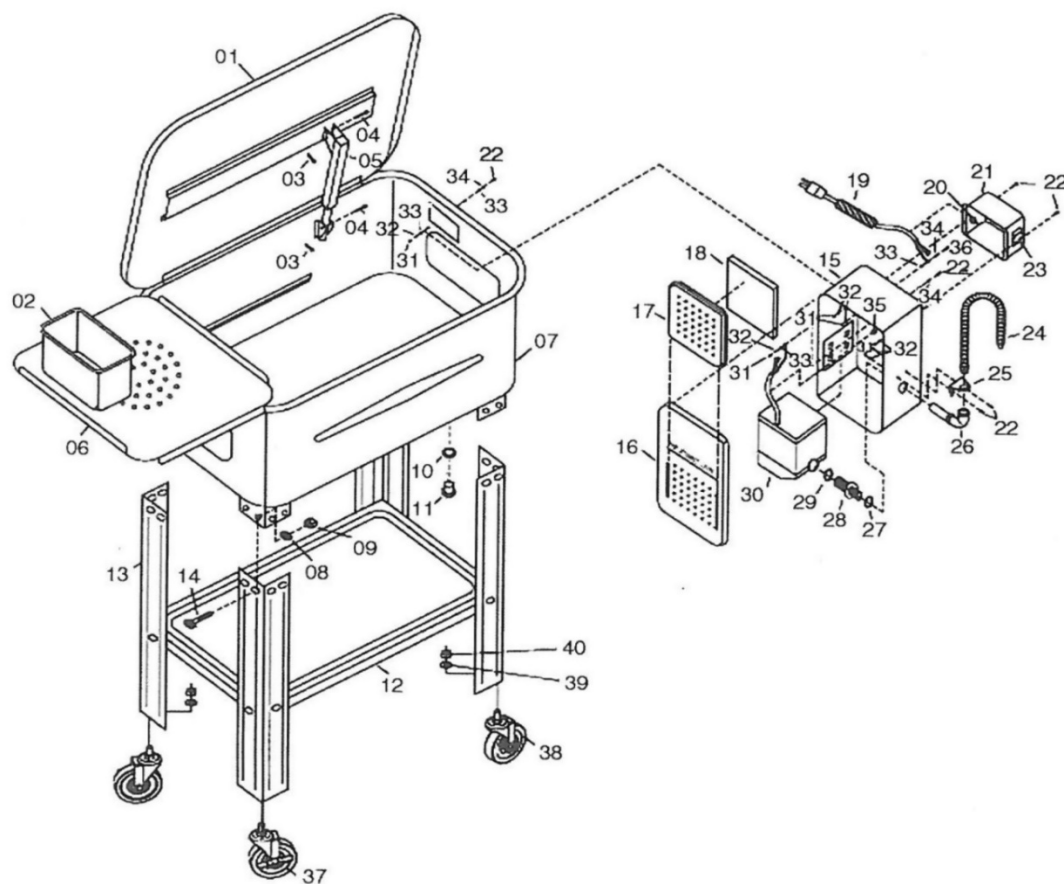
使用可能電力	AC100V 50HZ~60HZ
容 量	<洗浄槽>75 リットル <洗浄液>48 リットル(使用時最大)
最 大 水 量	20 リットル/1 分

■ 注意事項

- 整頓された明るい場所で作業を行ってください。物が散乱している、暗い場所での作業は事故の原因となります
- 可燃性の液体やガスのある場所で使用しないでください
- 作業所以外、製品やコードに触れさせないでください
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください
- 必ずプラグに合ったコンセントをご使用ください
- いかなる場合もご自身でのプラグ修理は行わないでください
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったりして電源コンセントから抜かないでください
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください
- 屋外で使用する場合は、屋外使用に合った延長コードを使用してください
- 雨ざらしにしたり、湿った又は濡れた場所で使用したりしないでください
- 感電に注意してください
- 使用中アースされているものに身体を接触させないようにしてください
- 体調が優れない時や、飲酒、その他薬を服用している時のご使用はお控えください
 - 注意散漫により事故・怪我をする恐れがあります
- 安全保護具を装備の上作業を行ってください
 - 例》マスク・グローブ・ヘルメット・安全靴
- 不意な始動は避けてください
- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください
- 移動させる場合は必ずスイッチが切れているか確認してください
- 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください
- 電源を入れる前に調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください
- 無理な姿勢で作業をしないでください
- 常に足元もしっかりさせ、バランスを保つようにしてください
- きちんとした服装で作業してください
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長い髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください
- 集塵装置が接続できるものは接続して正しく使用してください

■ パーツリスト・分解図

番号	名称	個数	番号	名称	個数
1	カバー	1	21	スイッチカバー	1
2	小物入れ	1	22	スクリュー	6
3	割ピン	1	23	スイッチ	1
4	ピン	2	24	ノズル	1
5	安全板	1	25	エルボシート	1
6	作業棚	1	26	エルボ	1
7	本体	1	27	プラスチックワッシャー	1
8	スプリングワッシャー	24	28	パイプジョイント	1
9	ナット	24	29	シールリング	1
10	Oリング	1	30	ポンプ	1
11	ドレンボルト	1	31	ナット	7
12	棚	1	32	スプリングワッシャー	7
13	脚	4	33	歯型ワッシャー	2
14	ボルト	24	34	フラットワッシャー	4
15	ポンプカバー	1	35	ラバーシート	1
16	フィルターカバー	1	36	六角ネジ	1
17	スクリーン	1	37	ブレーキ付キャスター	2
18	ポンプ本体	1	38	キャスター	2
19	コード	1	39	ワッシャー	4
20	ストレートブッシュ	1	40	ナット	4



■使用方法

- ※ 必ずスイッチをオフにした状況で組立を行ってください
- ※ 全ての組立が完了し、調整が終わるまでプラグは繋がらないでください
- ※ 空運転(ポンプに水のない状態での運転)は行わないでください

【組立方法】 <必要工具> プラスドライバー、スパナ 10mm、スパナ(薄型) 19mm

①		<p>4本の脚(13)と棚(12)をボルト(14)、スプリングワッシャー(8)、ナット(9)を使用し組立ててください。</p> <p>その際、<u>きつく締めすぎないように</u>してください。</p>
②		<p>①と本体(7)をボルト(14)、スプリングワッシャー(8)、ナット(9)を使用し組立ててください。</p> <p>その際、きつく締めてください。</p> <hr/> <p>脚と棚をしっかり支え、①をきつく締めてください。</p>

<p>③</p>		<p>キャスター(37)(38)を脚にワッシャー(39)、ナット(40)を使用し取り付けてください。</p> <p>その際、ブレーキ付キャスター(37)を前方に取り付けると移動しやすくなります。</p>
<p>④</p>		<p>電動ポンプを本体内部に設置する。</p> <p>その際、スイッチカバー(21)とコード(19)が本体の外側に出ている事を確認してください。</p> <p>最後にノズル(24)を取り付けて完成！</p>

【取扱について】

- 適切な洗浄液・方法でこのパーツウォッシャーを使用すると、工業的な汚れ、油やその他汚染物による汚れを落とすことが可能です。
- 起動すると、吸い込み口から洗浄液を吸い込み、パイプから排出を繰り返します。
- 洗浄液は汚れが酷くなり交換の必要が出るまで、何度も繰り返し使用可能です。
- 使用しない時は本体のフタを閉めて保管してください。
- 本体とフタを支えているダンパーは 85℃以上の熱度を感知すると溶断し、自動でフタが締まります。

【洗浄液について】

- パーツウォッシャー専用の洗浄剤をお使い下さい。
- 洗浄液を温めるとより洗浄力が増します。
- 可燃性・揮発性の液体、製品に影響を及ぼす強力な洗浄剤は使用しないで下さい。

■操作方法

- ※ 必ずスイッチをオフにした状態で組立を行ってください
- ※ 全ての組立が完了し、調整が終わるまでプラグは繋がらないでください
- ※ 空運転(ポンプに水のない状態での運転)は行わないでください

【作業環境】

- 綺麗で明るい場所でご使用ください。子供やペットの近くでは使用しないでください。
怪我の恐れがあります。
- コードの近くに危険なものは置かないでください。コードにつまずくと転倒、破損の恐れがあります。
コードは引き伸ばしすぎず、余裕をもたせた上で繋げてください。
- ゴーグル、マスク、手袋、エプロン、フロアマットなどを使用すると、作業者の怪我防止に繋がります。
- 洗剤ブラシ、ぞうきん等をお使いいただくと、より洗浄力が増します。

【使用方法】

- 1 組立が完了したパーツウォッシャーのフタを開ける
- 2 ドレンボルト(11)とOリング(10)がしっかり締まっているかチェックする
- 3 可燃性ではない溶液を注ぐ(最大容量 48 リットル)
- 4 コードをプラグにつなぐ
- 5 スイッチ(23)をオンにすると、ポンプ(30)が起動する。溶液がパイプ(24)を 再循環する
- 6 洗浄は本体のオケ部分、又はノズル(24)から出る洗浄液を使い行う
- 7 作業棚は一時的な乾燥置き、小物入れは洗浄液に付け置き等に使用する
- 8 作業が終了したらスイッチ(23)をオフにする
- 9 洗浄した物を取り出す
- 10 フタを閉める

*** 実際に洗浄使用する前に水で試運転を試みてください**

■メンテナンスについて

- ※ 必ずスイッチをオフにし、コンセントを外した状況でメンテナンスやクリーニングを行ってください
- ※ 異常な音、振動が発生した場合は速やかに使用を停止してください
- ※ 全てのメンテナンス方法の記載はございませんのでご不明点がございましたら、ご使用を停止し弊社までご連絡ください

【メンテナンス】

- 1 使用前は製品の状況を確認してください
 - ✓ 4本の脚のネジが緩んでいないか
 - ✓ 部品が正しい位置に配置されているか
 - ✓ 部品が破損していないか
 - ✓ 電気の配線に破損はないか
 - ✓ その他安全に作動できる状態か確認する
- 2 使用後は綺麗な布等で製品の表面を拭いてください

コードが破損している場合は速やかに使用を停止してください

【洗剤液の交換について】

- 1 洗剤液が汚れていると洗浄能力が低下しますので交換してください
- 2 洗剤液は48リットルまで溜められます
- 3 洗剤液がドレンボルト(11)から流れる時、洗剤液が飛び跳ねる事がありますのでご了承ください※(11)の下に受けオケ等を準備すると飛び跳ね防止になります
- 4 ドレンボルトを外す際は反時計回りに回してください
- 5 全て洗剤液が流れたらドレンボルトを閉め直してください
- 6 乾いた綺麗な布で製品を拭いてください
- 7 洗剤液はお住まいの地域の廃棄方法に準じて処理してください

【製品本体のクリーニングについて】

- ノズル(24)、ポンプカバー(15)、スクリーン(17)等、その他部品は定期的にクリーニングしてください
- 洗剤液を全て流した後は部品を外し、洗い流した後乾かしてください